

2019年3月16日改正運行ダイヤ決定の件

1. 運行計画

(1) 列車の行先変更

- ① 朝通勤・通学ご利用時間帯の混雑緩和を図るため行先の見直しを実施します。
    - ア. 427M列車を「金沢発→富山行」から「金沢発→泊行」として運行します。
    - イ. 531M列車を「高岡発→黒部行」から「高岡発→富山行」として運行します。
    - ウ. 429M列車を「金沢発→泊行」から「金沢発→黒部行」として運行します。
- ※朝の泊駅へ到着する列車の運転間隔が約60分間隔に改善されます。

(2) 運転区間の延伸

- ① 夕通勤・通学ご利用時間帯の利便性向上のため、運転区間を延伸します。
    - ア. 574M列車を「泊発→富山行」から「泊発→高岡行」として運行します。富山駅から高岡駅間は2両編成で運転します。
- ※金曜日は、富山駅から高岡駅間を4両編成で運転します。

(3) 利便性の向上

- ① 富山駅の発車の順番を見直し、直通利用者の利便性を向上します。
  - ア. 17時台の富山駅の発車の順番を見直します。566M「泊発→高岡行」直通列車の富山駅の停車時間を現行から8分短縮することで、直通利用者の利便性を高めます。

{	440M「富山発→金沢行」	現行	富山17:36発	→	改正	富山17:42発
	566M「泊発→高岡行」	現行	富山17:44発	→	改正	富山17:36発

- ② 運転時刻を見直しご利用しやすくします。

- ア. 565Mの運転時刻を40分繰り上げることで、高岡→富山間の運転本数を、21時台2本、22時台2本に改善します。

{	565M「高岡発→富山行」	現行	高岡22:20発	→	改正	高岡 21:40発
---	---------------	----	----------	---	----	-----------

#### (4) 接続改善

- ① 富山駅での接続を見直しご利用しやすくします。
  - ア. 574M「泊発→富山行」を「泊発→高岡行」に区間延伸することで、北陸新幹線、はくたか571号（19：15着）から乗換えが出来るようになります。
  - イ. 532M「泊発→富山行」の時刻を「現行8：17着→**改正8：16着**」へ繰り上げ、高山線850D「現行8：14発→**改正8：18発**」へ乗換えが出来るようになります。
  - ウ. 566M「泊発→高岡行、17：32着」から高山線866D「現行17：21発→**改正17：34発**」へ乗換えが出来るようになります。
  - エ. 富山駅高架化が完了することに伴い、555M「高岡発→富山行」の時刻を「現行18：28着→**改正18：25着**」へ繰り上げ、高山線870D（18：28発）へ乗換えが出来るようになります。
  - オ. 富山駅高架化が完了することに伴い、561M「富山発→黒部行」の時刻を「現行20：16発→**改正20：20発**」へ繰り下げ、8877D（20：15着）から乗換えが出来るようになります。
- ② 高岡駅での接続を見直しご利用しやすくします。
  - ア. 565M「高岡発→富山行」の時刻を「現行22：20発→**改正21：40発**」に40分繰り上げ、城端線8358D（21：27着）と氷見線554D（21：25着）から乗換えが出来るようになります。
  - イ. 450M「富山発→金沢行」の時刻を「現行22：54着→**改正22：47着**」に7分繰り上げ、氷見線最終列車559D（現行22：45発、**改正22：50発**）へ乗換えが出来るようになります。
  - ウ. 427M「金沢発→泊行」の時刻を「現行7：32発→**改正7：35発**」に3分繰り下げ、城端線、326D（7：32着）から乗換えが出来るようになります。

#### (5) 増車

- ① 混雑が予想される大型連休や休日等に列車を増車します。
  - ア. 538Mの編成両数を、富山→金沢間で2両から4両に増車します。
  - イ. 439Mの編成両数を、金沢→富山間で2両から4両に増車します。